



鈴木 靖宏 議員(蒼生会)
学校給食費徴収・
管理業務について

Q 教員等の負担軽減、徴収に関する時間的経費の削減、事務の効率化の観点から、給食費徴収管理システムの導入についてどのように考えるか。

また、具体的な導入はいつになるのか。

A 教育総務部長

給食費徴収管理システムは、給食費の徴収業務の効率化を図るもので、本市においても学校給食費の公会計化のメリットを生かすとともに、徴収業務の一層の効率化を図れるよう、導入を検討していきたいと考えています。

また、文部科学省のガイドラインによると、教員の業務負担の軽減化に向けた学校給食費の公会計化には移行準備として、標準期間をおおむね2年程度設定するのが標準的だと記載されていますので、具体的に期日を申し上げることは難しいですが、ガイドラインを参考に検討していきたいと考えています。

その他の質問

☆公有財産(市有施設及び市有地)の管理・運営について
☆農福連携について



飯田 昌弘 議員(蒼生会)
新たな流れの創造による
賑わうまちづくり
(唐沢山城跡ガイダンス施設)について

Q 唐沢山城跡ガイダンス施設設置の進行状況について伺いたい。

また、唐沢山城跡では、徒歩での移動しかない。年配の方や体の不自由な方の移動手段を考えるべきと思うが、沖縄中城跡のカート、松山城跡のロープウェイやリフト等を参考に、検討してはどうか。

A 教育総務部長

ガイダンス施設整備については、旧田沼高校跡地利用基本方針に基づき、関係部署と協議を行い、本年度には作業を進め、ガイダンス施設整備に向けたスケジュールをお示しできるよう努力したいと考えています。

また、唐沢山城跡の年配の方等の移動手段についての必要性は十分認識していますので、今後史跡内での現状を変更することのない範囲内で有効な史跡整備を図れるよう調査研究し、諸課題等を含め安全対策に留意しつつ、慎重に検討を進めていきたいと考えています。

その他の質問

☆児童生徒の安全安心の対策について



田所 良夫 議員(新風)
佐野市総合計画における
リーディングプロジェクト
について

Q QRコードを活用した唐沢山城内戦国マップで誘客を図っているとのことだが、QRコードを通じて戦国時代に思いをはせるためにも戦国唐沢山城時代の史実、歴史上の人物を明確化しながら戦国唐沢山城の原作をつくるべきと考えるが、当局の見解を伺いたい。

A 観光スポーツ部長

国指定史跡唐沢山城跡をPRする過程において、古来より地域を治めてきた佐野氏や、その祖先である藤原秀郷公などは、本市にとっても欠かすことのできない歴史上の人物であると捉えています。原作の作成は唐沢山城跡への関心を深めてもらう手法の一つと考えます。今後のイベントなどにおいては、城跡のみならず唐沢山城にかかわった人物像にもスポットを当てたPR方法を研究していきたいと考えています。



▲唐沢山城内 戦国マップ